

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0591 2021/05/20 (事故発生地) 奈良県	ACアダプター（ノートパソコン用） G71C0009S210（dynabook T350/E56BW用） （株）東芝（現 Dynabook（株）） 使用期間：約9年5か月	ノートパソコンを使用中、ACアダプターのDCプラグ付近から火が出て、じゅうたんが焦げた。	ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡して異常発熱が生じ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年6月22日付けでホームページに社告を掲載するとともに、同月25日付け新聞に社告を掲載し、対象のACアダプターについて無償で交換を行っている。	消費者センター (受付:2021/05/26)
2021-1127 2021/04/20 (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（楽器用） PA-300C ヤマハ（株） 使用期間：約9年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2021/08/19)
2021-1128 2020/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（楽器用） PA-300C ヤマハ（株） 使用期間：約9年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2021/08/19)
2021-1129 2020/07/15 (事故発生地) 茨城県	ACアダプター（楽器用） PA-300C ヤマハ（株） 使用期間：約9年	電子楽器用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に使用されていた赤リンの耐湿性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、DCプラグの絶縁樹脂に成形不良による気泡が生じていたことも事故原因の一つとみており、2020年6月18日付けでホームページに社告を掲載し、DCプラグの絶縁樹脂に気泡が生じた対象ロットについて、無償で製品交換を行っている。また、2021年8月25日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2021/08/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0923 2021/06/19 (事故発生地) 岐阜県	DVDプレーヤー 使用期間：不 明	DVDプレーヤー付近から出火し、 周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められ ないことから、製品に起因しない事故と推定 される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/07/14)
2021-0799 2021/05/13 (事故発生地) 滋賀県	GPS端末 使用期間：約1年2か月	GPS端末を充電中、充電器との接 続部が焦げた。 (拡大被害)	事故品と充電ケーブルを接続するマイクロ USBコネクター内部に導電性異物を含む液 体が付着したため、短絡が生じて異常発熱 し、接続部が焦げたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「水などの液体 (飲料水、汗など)で濡れた状態では充電し ない。」旨、記載されている。 (E2)	販売事業者は、使用者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2021/06/16)
2021-1247 2021/08/07 (事故発生地) 埼玉県	USB変換ケーブル(携帯 電話用) 使用期間：約2日2回	USB変換ケーブルと携帯電話機 (スマートフォン)の接続部から火花 が出て溶融した。 (拡大被害)	事故品と携帯電話機を接続するUSBコネ クター(タイプC)内部に導電性異物を含む 液体が浸入したため、短絡が生じて異常発熱 し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「充電用コネク ター内部に液体や異物が入らないように注 意する。」旨、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故とみているため、措置はとらな かった。 なお、NITEでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2021/09/09)
2021-2220 2021/10/02 (事故発生地) 大阪府	エアコン室外機 使用期間：不 明	エアコン室外機の取り外し作業中、 爆発して、周辺を焼損した。 (拡大被害)	取り外し業者の作業ミスにより、三方弁を 全開状態で冷媒配管を取り外したため、圧縮 機内に空気が入り込み、圧縮機内部が異常高 温・高圧状態となり、破裂したものと推定さ れる。 なお、作業説明書には、「空気などが混合 すると冷凍サイクル内が異常高圧になり、破 裂によるけがなどの原因となる。」旨、記載 されている。 (D1)	製造事業者は、取り外し業者の作業ミス とみられる事故であるため、措置はとらな かった。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2020-1544 2020/12/23 (事故発生地) 沖縄県	エアコン室外機 使用期間：約14年	エアコン室外機付近から異音が生じ、機器内部の一部が焼損した。	本体内に小動物（ヤモリ）が入り込み、制御基板上の端子部に接触したため、短絡が生じて焼損したものと推定される。	製造事業者は、外郭が金属製鋼板であり、拡大被害に至る可能性が低いことから、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2021/02/04)
2021-0039 2021/01/11 (事故発生地) 東京都	エアコン室外機 使用期間：不明	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/04/07)
2021-0080 2021/02/13 (事故発生地) 千葉県	エアコン室外機 使用期間：不明	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、対応しなかった。	輸入事業者 (受付:2021/04/15)
2021-0507 2021/04/10 (事故発生地) 神奈川県	エアコン室外機 使用期間：約4年4か月	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/05/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2021-1053 2021/07/23 (事故発生地) 愛知県	エアコン室外機 使用期間：約3年	エアコン室外機付近から異音が出て 出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められ ないことから、製品に起因しない事故と推定 される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/08/05)
2021-1325 0000/00/00 (事故発生地) 奈良県	エアコン室外機 使用期間：不 明	エアコン室外機付近から火が出て、 周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められ ないことから、製品に起因しない事故と推定 される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/09/27)
2021-0518 2019/06/18 (事故発生地) 北海道	カラーテレビ（液晶、ポー タブル型） UN-15TD6 パナソニック（株） 使用期間：約2年8か月	充電中のカラーテレビから発煙し、 溶融した。 (製品破損)	リチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ て異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推 定されるが、内部短絡が生じた原因の特定は できなかった。 (G3)	輸入事業者は、2021年4月12日付 けでホームページに社告を掲載するととも に、充電制御機能に係るソフトウェアの更 新プログラムを無償で配信している。	輸入事業者 (受付:2021/05/17)
2021-0519 2020/09/29 (事故発生地) 埼玉県	カラーテレビ（液晶、ポー タブル型） UN-15TD7 パナソニック（株） 使用期間：約3年4か月	充電中のカラーテレビから発煙し、 溶融した。 (製品破損)	リチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ て異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推 定されるが、内部短絡が生じた原因の特定は できなかった。 (G3)	輸入事業者は、2021年4月12日付 けでホームページに社告を掲載するととも に、充電制御機能に係るソフトウェアの更 新プログラムを無償で配信している。	輸入事業者 (受付:2021/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0520 2020/11/02 (事故発生地) 福岡県	カラーテレビ（液晶、ポータブル型） UN-15TDX7 パナソニック（株） 使用期間：約3年	充電中のカラーテレビから発煙し、溶融した。	リチウムイオン電池セルで内部短絡が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2021年4月12日付けでホームページに社告を掲載するとともに、充電制御機能に係るソフトウェアの更新プログラムを無償で配信している。	輸入事業者 (受付:2021/05/17)
2020-1119 2020/10/28 (事故発生地) 福岡県	キッチンカウンター 使用期間：不明	キッチンカウンター付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電源プラグと延長コードとの接続部でトラッキング現象が生じて焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2020/11/11)
2020-1308 2020/11/04 (事故発生地) 岐阜県	コーヒーマーカー SPM9633 ネスレ日本（株） 使用期間：不明	使用中のコーヒーマーカーから発煙し、本体の一部が溶融した。	ヒーターのファストン端子を接続する工程で作業不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、付近の外郭樹脂が焼損したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、今後はファストン端子と外郭樹脂の距離を広げた構造に変更するとともに、端子を接続する工程の変更及び品質管理の強化をし、在庫品及び今後の生産品には外郭樹脂に熱遮蔽マイカシートを貼付することとした。	輸入事業者 (受付:2020/12/22)
2020-1832 2021/02/21 (事故発生地) 不明	スピーカー LifeStyle650 ポーズ（株）（現 ポーズ（同）） 使用期間：不明	スピーカーが天井から外れて落下した。	事故品は、天吊り金具を取り付ける底板とスピーカー外装ケース間の接着剤が劣化したことで強度が不足し、落下したものと推定される。	輸入事業者は、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、2019年5月より落下防止用のネジを追加する設計変更を行った。	輸入事業者 (受付:2021/03/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0897 2017/00/00 (事故発生地) 不明	スピーカー LifeStyle650 ポーズ(株)(現 ポーズ (同)) 使用期間：約2か月	スピーカーが天井から外れて落下した。	事故品は、天吊り金具を取り付ける底板とスピーカー外装ケース間の接着剤が劣化したことで強度が不足し、落下したものと推定される。	輸入事業者は、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、2019年5月より落下防止用のネジを追加する設計変更を行った。	輸入事業者 (受付:2021/07/08)
2021-0099 2021/03/28 (事故発生地) 山形県	バッテリーパック(リチウムイオン、ノートパソコン用) 使用期間：約9年	ノートパソコンのバッテリーパック付近から異音が出て火が出て、周辺を焼損した。	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2021/04/19)
2020-1801 2021/02/02 (事故発生地) 東京都	プロジェクター EMP-X5 セイコーエプソン(株) 使用期間：約10年	天吊り金具に設置したプロジェクターが落下した。	事故品は、油煙環境下で使用したことにより、外装ケース(ポリカーボネートとABS樹脂との混合樹脂製)の天吊り金具接続用ネジ穴付近でケミカルクラックが発生し、ネジ穴が破損して落下したものと推定される。 なお、取扱説明書には、油煙環境下での使用は禁止する旨の注意が記載されていたが、樹脂の劣化による破損や落下の危険性については記載されていなかった。	輸入事業者は、当該製品を含む対象機種について、2018年9月12日付けホームページに、油煙環境での使用におけるケースの破損や本体落下の危険性について注意喚起を掲載するとともに、設置環境に応じて無償点検を実施している。また、同内容について、2019年8月19日付けでプレスリリースを行うとともに、同月20日付けで新聞に掲載し、2020年1月及び2021年1月にテレビCMを行うなどにより、注意喚起及び無償点検を実施している。 なお、今後の製品については、取扱説明書の記載内容を見直している。また、本体に油煙環境で使用を禁止する旨の警告ラベルを表示し、落下防止用のワイヤーを同梱している。また、新規設計品等については、油煙等により落下しない構造変更を実施している。 https://www.epson.jp/support/misc/180912_ooshirase.htm	輸入事業者 (受付:2021/03/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2020-1931 2020/06/00 (事故発生地) 鹿児島県	プロジェクター EB-685W セイコーエプソン（株） 使用期間：約2年	天吊り金具に設置したプロジェクターが落下した。	事故品は、油煙環境下で使用したことにより、外装ケース（ポリカーボネートとABS樹脂との混合樹脂製）の天吊り金具接続用ネジ穴付近でケミカルクラックが発生し、ネジ穴が破損して落下したものと推定される。 なお、取扱説明書には、油煙環境下での使用は禁止する旨の注意が記載されていたが、樹脂の劣化による破損や落下の危険性については記載されていなかった。	輸入事業者は、当該製品を含む対象機種について、2018年9月12日付けホームページに、油煙環境での使用におけるケースの破損や本体落下の危険性について注意喚起を掲載するとともに、設置環境に応じて無償点検を実施している。また、同内容について、2019年8月19日付けプレスリリースを行うとともに、同月20日付けで新聞に掲載し、2020年1月及び2021年1月にテレビCMを行うなどにより、注意喚起及び無償点検を実施している。 なお、今後の製品については、取扱説明書の記載内容を見直している。また、本体に油煙環境で使用を禁止する旨の警告ラベルを表示し、落下防止用のワイヤーを同梱している。また、新規設計品等については、油煙等により落下しない構造変更を実施している。 https://www.epson.jp/support/misc/180912_ooshirase.htm	輸入事業者 (受付:2021/03/26)
2020-1932 2021/03/17 (事故発生地) 福岡県	プロジェクター EB-W31 セイコーエプソン（株） 使用期間：約3年	天吊り金具に設置したプロジェクターが落下し、周辺を破損した。	事故品は、油煙環境下で使用したことにより、外装ケース（ポリカーボネートとABS樹脂との混合樹脂製）の天吊り金具接続用ネジ穴付近でケミカルクラックが発生し、ネジ穴が破損して落下したものと推定される。 なお、取扱説明書には、油煙環境下での使用は禁止する旨の注意が記載されていたが、樹脂の劣化による破損や落下の危険性については記載されていなかった。	輸入事業者は、当該製品を含む対象機種について、2018年9月12日付けホームページに、油煙環境での使用におけるケースの破損や本体落下の危険性について注意喚起を掲載するとともに、設置環境に応じて無償点検を実施している。また、同内容について、2019年8月19日付けプレスリリースを行うとともに、同月20日付けで新聞に掲載し、2020年1月及び2021年1月にテレビCMを行うなどにより、注意喚起及び無償点検を実施している。 なお、今後の製品については、取扱説明書の記載内容を見直している。また、本体に油煙環境で使用を禁止する旨の警告ラベルを表示し、落下防止用のワイヤーを同梱している。また、新規設計品等については、油煙等により落下しない構造変更を実施している。 https://www.epson.jp/support/misc/180912_ooshirase.htm	輸入事業者 (受付:2021/03/26)
2021-1245 2021/08/19 (事故発生地) 大阪府	ヘアドライヤー 使用期間：不明	使用中のヘアドライヤーから異音がし、腹部に火傷を負った。	本体側の電源コードプロテクター付近に力が加わって芯線が断線し、短絡・スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、2021年1月製造分より、電源コードプロテクターを一体成型から組合せ品に変更している。	輸入事業者 (受付:2021/09/09)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2021-1885 2021/10/04 (事故発生地) 長崎県	ヘアドライヤー 使用期間：約2年2か月	使用中のヘアドライヤーから火が出て、手に火傷を負った。	本体側の電源コードプロテクター付近に应力が加わって芯線が断線し、短絡・スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、2021年1月製造分より、電源コードプロテクターを一体成型から組合せ品に変更している。	輸入事業者 (受付:2021/10/22)
2021-0496 2021/03/25 (事故発生地) 兵庫県	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） 使用期間：約1年3か月	ポータブル電源付近から異音が出て出火し、住宅を全焼した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/05/11)
2021-1023 2021/06/09 (事故発生地) 群馬県	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） ELECTRO500 不明 使用期間：約1年11か月22日3回	ネット通販で購入した充電中のポータブル電源から出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、電池セルが異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は不明であるが、当該製品を製造した中国の事業者であるShenzhen Houny Battery Co., Ltd. から、(株)アイパー・ジャパンに委託して2021年7月9日から、ホームページに情報を掲載するとともに、無償で後継機種に交換を行っている。	消防機関 (受付:2021/07/29)
2021-1087 2021/07/28 (事故発生地) 三重県	ポータブル電源（リチウムポリマーバッテリー） 使用期間：約6か月13日	ネット通販で購入したポータブル電源付近から異音が出て出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/08/11)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2020-0407 2019/02/16 (事故発生地) 東京都	ミニマット（電気マット） 使用期間：不 明	電気マットが焼損し、床が焦げていた。 (拡大被害)	マットの折りしわ部にあるヒーター線が断線してスパークが生じ、マット及び床が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視することとした。	製造事業者 (受付:2020/07/03)
2020-0408 2020/03/24 (事故発生地) 東京都	ミニマット（電気マット） 使用期間：約 2 年 8 か月	電気マットが焼損し、床が焦げていた。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	製造事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2020/07/03)
2021-0928 2021/06/24 (事故発生地) 大阪府	モバイルバッテリー（リチウムイオン） 使用期間：約 1 年 5 か月	ネット通販で購入したモバイルバッテリーを充電中、モバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/07/16)
2021-1115 2021/08/02 (事故発生地) 鹿児島県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） 使用期間：約 8 年	自動車内に置いていたモバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/08/16)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2021-0495 2021/04/26 (事故発生地) 石川県	携帯電話機 使用期間：約4年6か月	ネット通販で購入した携帯電話機（スマートフォン）を充電中、携帯電話機（スマートフォン）から発煙した。	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/05/11)
2020-1515 2021/01/08 (事故発生地) 秋田県	携帯発電機 使用期間：不明	携帯発電機を使用していたところ、2人が死亡した。	停電中の屋内で事故品を使用していたために換気が十分に行われず、排気ガスにより屋内の一酸化炭素濃度が上昇し、一酸化炭素中毒に至った可能性が考えられるが、事故品の確認ができず、調査できなかった。	事業者が不明で、調査不能であるため、措置はとらなかった。	製品評価技術基盤機構 (受付:2021/01/29)
2021-0559 2021/04/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約1年	使用中の蛍光ランプ付近から異臭がし、焦げた。	蛍光管の封止工程が不完全であったため、蛍光管内部に空気が混入し、通電時にフィラメントが異常発熱して蛍光管周辺の樹脂が溶融、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型製品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0539 2021/07/15 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：約6か月	使用中の蛍光ランプから発煙し、焦げた。	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型製品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0540 2009/10/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：約6か月	蛍光ランプから発煙し、変色した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0541 2009/10/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：不明	使用中の蛍光ランプから発煙した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0542 2009/05/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：約10か月	蛍光ランプから発煙し、変色した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0544 2010/06/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：約1年6か月	使用中の蛍光ランプから異臭がし、焦げた。 (被害なし)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0545 2010/04/20 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：不 明	使用中の蛍光ランプから異音が生じ、 発煙した。	制御基板上のトランジスターに不具合品が 混入したため、トランジスターが短絡故障 し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損 したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年 4月20日より、当該製品を含む対象型式 品について、制御基板上のトランジスター の故障により、発熱、発煙するおそれがある として、代替品と交換するリコールを実施 している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0546 2010/08/10 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：不 明	使用中の蛍光ランプから発煙した。	制御基板上のトランジスターに不具合品が 混入したため、トランジスターが短絡故障 し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損 したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年 4月20日より、当該製品を含む対象型式 品について、制御基板上のトランジスター の故障により、発熱、発煙するおそれがある として、代替品と交換するリコールを実施 している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0547 2010/08/11 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約1年10か月	蛍光ランプから発煙し、変色した。	制御基板上のトランジスターに不具合品が 混入したため、トランジスターが短絡故障 し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損 したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年 4月20日より、当該製品を含む対象型式 品について、制御基板上のトランジスター の故障により、発熱、発煙するおそれがある として、代替品と交換するリコールを実施 している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0548 2010/09/11 (事故発生地) 神奈川県	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約1年	使用中の蛍光ランプから発煙した。	制御基板上のトランジスターに不具合品が 混入したため、トランジスターが短絡故障 し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損 したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年 4月20日より、当該製品を含む対象型式 品について、制御基板上のトランジスター の故障により、発熱、発煙するおそれがある として、代替品と交換するリコールを実施 している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0549 2010/09/17 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：不 明	使用中の蛍光ランプから発煙した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0550 2010/11/05 (事故発生地) 神奈川県	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：不 明	使用中の蛍光ランプから発煙した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0551 2011/03/01 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：約1年	使用中の蛍光ランプから発煙した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0552 2007/07/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約2年	使用中の蛍光ランプから異臭がした。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0553 2008/11/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約4か月	蛍光ランプから発煙し、変色した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0554 2008/06/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：不明	蛍光ランプが変色した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0555 2009/10/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約11か月	使用中の蛍光ランプから発煙した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0556 2009/10/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約1年5か月	蛍光ランプから発煙し、変色した。 (製品破損)	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0558 2010/03/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：不 明	使用中の蛍光ランプから発煙し、機器の一部が溶融した。	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0562 2011/02/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：約1年6か月	使用中の蛍光ランプから発煙した。	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0563 2011/02/00 (事故発生地) 京都府	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約6か月	使用中の蛍光ランプから発煙した。	制御基板上のトランジスターに不具合品が混入したため、トランジスターが短絡故障し、基板上の電子部品に過電流が流れ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0543 2009/08/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：不 明	使用中の蛍光ランプから異臭がし、発煙した。	制御基板上の電子部品の不具合により、過電流が流れて部品が焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0557 2009/10/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：約1年	使用中の蛍光ランプから発煙した。	制御基板上の電子部品の不具合により、過電流が流れて部品が焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0560 2011/01/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED コーナン商事（株） 使用期間：不明	使用中の蛍光ランプから発煙した。	制御基板上の電子部品の不具合により、過電流が流れて部品が焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0561 2011/01/00 (事故発生地) 兵庫県	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：不明	使用中の蛍光ランプ付近から異臭がし、焦げた。	制御基板上の電子部品の不具合により、過電流が流れて部品が焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)
2021-0564 2011/08/00 (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL コーナン商事（株） 使用期間：不明	使用中の蛍光ランプが破損した。	制御基板上の電子部品の不具合により、過電流が流れて部品が焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2011（平成23）年4月20日より、当該製品を含む対象型式品について、制御基板上のトランジスターの故障により、発熱、発煙するおそれがあるとして、代替品と交換するリコールを実施している。	輸入事業者 (受付:2021/05/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-2161 2020/01/20 (事故発生地) 福井県	蛍光ランプ（電球形、スパイラル形） EFD15EN/12-C6 NECライティング（株）（現（株）ホタルクスが事業承継） 使用期間：約4年5か月	使用中の蛍光ランプの根元付近の樹脂ケースが焦げた。	電極ガラスが異常発熱したため、外郭樹脂が焼損したものと推定されるが、電極が異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、経年劣化による事故とみており、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消防機関 (受付:2020/02/10)
2021-0841 2021/06/16 (事故発生地) 石川県	除湿乾燥機 使用期間：約14年	使用中の除湿乾燥機付近から出火し、周辺を焼損した。	電源コードに屈曲等の過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、スパークが生じたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「電源コードを傷つけない、引っ張らない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかったが、ホームページで除湿乾燥機の電源コード取扱いについて、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/06/28)
2021-1655 2021/09/02 (事故発生地) 東京都	除湿乾燥機 使用期間：約1年2か月	使用中の除湿乾燥機付近から火が出て、焼損した。	除湿ローターから発火して焼損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/10/18)
2021-0512 2021/04/17 (事故発生地) 兵庫県	照明器具（LED） 使用期間：約3年	照明器具のカバーが溶融していた。	屋内用の事故品を屋外で使用したため、事故品の内部に雨水が浸入し、短絡が生じて焼損したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、施工業者の設置不良による事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/05/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0842 2021/05/24 (事故発生地) 石川県	照明器具 (LED) LXU104N-110T アイリスオーヤマ (株) 使用期間：約7年5か月	照明器具のカバーが溶融していた。	電源基板の電解コンデンサーの容量が低下したため、トランジスター (MOSFET) で短絡が生じるとともに、過電流が流れて抵抗等が異常発熱し、基板を焼損したものと推定されるが、容量低下した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2021/06/29)
2019-0101 2019/04/06 (事故発生地) 香川県	照明器具 (シーリングライト、LED) CL14DL-CF1 アイリスオーヤマ (株) 使用期間：約3年2か月	照明器具付近から異音が生じ、機器内部の一部が焼損した。	電源基板上の雑音防止用フィルムコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡を生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、基板及び周辺部は難燃材を使用しており、拡大被害に至る可能性は低いことから、既販品についての措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消防機関 (受付:2019/04/15)
2021-1126 2021/07/05 (事故発生地) 神奈川県	照明器具 (シーリングライト、LED) 使用期間：約8年9か月	照明器具から異音が生じ異臭が生じ、火花が出た。	天井から浸入した水分により、基板上の銅箔パターン間でトラッキング現象が発生して焼損したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/08/19)
2019-0857 2019/05/15 (事故発生地) 千葉県	照明器具 (センサーライト、LED、ソーラー充電式) 不明 デメテル (株) 使用期間：約2か月	通信販売で購入した照明器具を使用中、破裂した。	バッテリー (リチウムイオン) に防爆弁が付いていない構造であったため、バッテリー内部で圧力が異常上昇した際に圧力が放出できず、破裂したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害がないことから既販品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター (受付:2019/08/09)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 年月日
2021-0800 2021/05/21 (事故発生地) 熊本県	照明器具(蛍光灯) RP7L96 日立照明(株)(現 日立グローバルライフソリューションズ(株)) 使用期間:不明	照明器具付近から異臭がして発煙した。	長期使用(約22年)により、安定器の一次巻線が絶縁劣化したため、レイヤショートが生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	製造事業者は、ホームページ等で長期使用の照明器具に関する注意喚起を実施している。また、(一社)日本照明工業会では、ホームページにて長期使用の照明器具の注意喚起及び点検・交換の推進活動を実施している。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者 (受付:2021/06/18)
2020-1548 2021/01/13 (事故発生地) 岐阜県	照明器具(投光器、リチウムイオン、LED、充電式) 使用期間:約2年6か月	充電中の照明器具付近から火が出て、焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2021/02/05)
2021-1286 2021/07/03 (事故発生地) 岡山県	生ごみ処理機 使用期間:不明	生ごみ処理機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品等に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/09/16)
2021-0910 2021/06/20 (事故発生地) 滋賀県	生ごみ処理機(ディスプレイ付) NKS-P700 F仕様 (株)泉精器製作所(現 笹賀管理(株)(倒産)) 使用期間:約18年	生ごみ処理機付近から火が出て、周辺を焼損した。	本体下部に取り付けられているシートヒーターの防水対策が不十分であったため、排気口等から入り込んだ汚水がシートヒーター内部に浸入し、端子部で短絡が生じ、発煙・焼損したものと推定される。	製造事業者は倒産しているため、措置はとれなかった。	その他 (受付:2021/07/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2020-0703 2019/05/08 (事故発生地) 東京都	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株) 東京企画販売 使用期間：不明	扇風機の一部が溶けて穴が空いた。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0704 2019/05/10 (事故発生地) 岐阜県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03BK (株) 東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0705 2019/05/10 (事故発生地) 大阪府	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株) 東京企画販売 使用期間：不明	扇風機の電源を入れたところ、発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0706 2019/05/17 (事故発生地) 兵庫県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株) 東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2020-0707 2019/05/24 (事故発生地) 埼玉県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03BK (株)東京企画販売 使用期間：不明	充電中の扇風機から発煙し、変形した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0708 2019/05/27 (事故発生地) 千葉県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0709 2019/05/28 (事故発生地) 愛知県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	充電中の扇風機から発煙し、異臭が生じた。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0710 2019/06/07 (事故発生地) 兵庫県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2020-0711 2019/06/10 (事故発生地) 愛知県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0712 2019/07/16 (事故発生地) 神奈川県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機が発熱した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0713 2019/07/29 (事故発生地) 愛知県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0714 2019/07/29 (事故発生地) 兵庫県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から異臭がし、発熱した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者日
2020-0715 2019/07/31 (事故発生地) 千葉県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0716 2019/08/07 (事故発生地) 神奈川県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0717 2019/08/09 (事故発生地) 宮城県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0718 2019/08/09 (事故発生地) 京都府	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03BK (株)東京企画販売 使用期間：不明	扇風機の機器の一部が焼損した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2020-0719 2019/08/19 (事故発生地) 愛知県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株) 東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0720 2019/09/19 (事故発生地) 愛知県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） TKTA-03W (株) 東京企画販売 使用期間：不明	扇風機から発煙した。 (製品破損)	基板の製造工程で不具合があったため、基板上のチップ形セラミックコンデンサーで短絡が生じ、過電流で基板が異常発熱し、発煙したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2020/08/24)
2020-0653 2020/07/13 (事故発生地) 兵庫県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） F20/ZDF (株) iHR 使用期間：不明	充電中のモバイルバッテリーから異音が生じて火が出て、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルに不具合が混入したため、電池セルが異常発熱して焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2020年7月13日付けでホームページに社告を掲載するとともに販売を中止し、既製品については、メール、書面等で個別に顧客に連絡して製品を回収し、返金を実施している。	輸入事業者 (受付:2020/08/14)
2020-0904 2020/07/16 (事故発生地) 千葉県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） F20/ZDF (株) iHR 使用期間：不明	充電中のモバイルバッテリー付近から火が出て、焼損した。 (製品破損)	電池セルに不具合が混入したため、電池セルが異常発熱して焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、当該製品の輸入及び販売を中止し、2020年7月13日付けでホームページに社告を掲載するとともに、メール、書面等で顧客に通知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2020/10/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2020-0906 2020/07/10 (事故発生地) 静岡県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） F20/ZDF (株) iHR 使用期間：不明	充電中のモバイルバッテリーから火が出て、周辺を焼損した。	電池セルに不具合が混入したため、電池セルが異常発熱して焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、当該製品の輸入及び販売を中止し、2020年7月13日付けでホームページに社告を掲載するとともに、メール、書面等で顧客に通知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2020/10/06)
2020-0907 2020/07/13 (事故発生地) 福岡県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） F20/ZDF (株) iHR 使用期間：不明	充電中のモバイルバッテリーから火が出て、焼損した。	電池セルに不具合が混入したため、電池セルが異常発熱して焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、当該製品の輸入及び販売を中止し、2020年7月13日付けでホームページに社告を掲載するとともに、メール、書面等で顧客に通知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2020/10/06)
2020-0789 2020/08/27 (事故発生地) 福岡県	扇風機（乾電池式、首掛け型） ミッキーマウス プレミアムウェアラブル扇風機 (株) セガ 使用期間：不明	アミューズメント用景品である扇風機を使用したところ、発煙した。	製造工程において、樹脂の溶着作業中に誤って溶着装置を配線被覆に接触させたため、配線芯線が露出し、乾電池装填時に短絡が生じてトランジスターが異常発熱したものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2020年9月8日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び交換を行っている。	輸入事業者 (受付:2020/09/10)
2021-0046 2021/03/12 (事故発生地) 広島県	太陽光発電器（パワーコンディショナー） 使用期間：約15年	太陽光発電器のパワーコンディショナー付近から発煙し、壁を汚損した。	事故品は脱衣所の浴室扉付近に設置されたため、埃や湿気等の影響により、メイン基板でトラッキング現象が生じ、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書及び据付工事説明書には、「高温・多湿・ほこりの多い場所（脱衣所）に設置しない。火災の原因になる。」旨、記載されている。 (D1)	製造事業者は、施工事業者の設置不良による事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/04/08)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0843 0000/00/00 (事故発生地) 大阪府	電気オーブントースター 使用期間：1回	オーブントースターを使用中、庫内から発火した。 (被害なし)	初回使用時に庫内の調理物又は異物が過熱されて発火した可能性が考えられ、事故発生時の詳細な状況が不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/06/29)
2021-1024 2021/07/01 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ（スチーム機能付） 使用期間：約7年	使用中の電気オープンレンジ付近から出火して、機器の一部を焼損した。 (製品破損)	被害者の手入れ不足により、庫内と扉に食品カス等の汚れが多量に付着したため、マイクロ波が食品カスに集中し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「庫内に付着した油や食品カスを放置したまま加熱しない。発火や発煙の原因になる。」旨、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/07/29)
2021-0526 2021/04/05 (事故発生地) 東京都	電気こんろ（ラジエントヒーター式） 使用期間：不明	電気こんろで調理中の鍋から出火し、焼損した。 (製品破損)	調理中にその場を離れたため、鍋の油が過熱されて発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「油で調理する場合は、決してそばを離れない。」旨、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/05/18)
2021-0038 2021/03/23 (事故発生地) 石川県	電気ジャー炊飯器 使用期間：約4年	通信販売で購入した電気ジャー炊飯器を使用中、電気ジャー炊飯器付近から出火し、住宅を全焼した。 (拡大被害)	事故品から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/04/07)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0816 2021/05/28 (事故発生地) 岐阜県	電気ストーブ 使用期間：不 明	使用中の電気ストーブ付近から出火し、床を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/06/22)
2021-0642 2021/05/29 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ 使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火して周辺を焼損し、1人が死亡した。 (死亡)	電源スイッチの接点に溶融が認められたが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/06/02)
2021-0879 2021/06/16 不明 (株)ユーイング(倒産) (事故発生地) 長崎県	電気ストーブ 不明 不明 使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	運転切替スイッチで不具合が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、不具合が生じた原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が倒産しているため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/07/06)
2020-0459 2020/07/08 不明 不明 (事故発生地) 石川県	電気ストーブ(ハロゲンヒーター) 不明 不明 使用期間：約11年	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (拡大被害)	ヒーター出力(強・弱)切替え用のダイオード又は内部配線が異常発熱し、発火したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 輸入事業者 (受付:2020/07/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2020-1765 2021/01/12 (事故発生地) 兵庫県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） JCH-122D アイリスオーヤマ（株） 使用期間：不 明	使用中の電気ファンヒーター付近から火が出て、焼損した。	ヒーター端子と内部配線のカシメ接続部に不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者 (受付:2021/03/15)
2021-0648 2021/05/20 (事故発生地) 兵庫県	電気やかん 使用期間：不 明	使用中の電気やかん付近から異音が生じ、火が出て焼損した。	事故品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/06/04)
2021-1082 2021/06/29 (事故発生地) 宮城県	電気給湯器（ヒートポンプ式） HE-PK45D パナソニック（株） 使用期間：不 明	電気給湯器のヒートポンプユニットが変形・破損し、周辺を汚損した。	圧縮機の防音材（繊維質）の下端が底板（ドレン受け）の満水水位よりも低かったため、排水管の設置状況や枯葉、泥等による排水不良で底板に水が溜まり、周囲の環境により塩分を含み、その水を防音材の下端から吸い上げたことから、圧縮機が腐食して破損したものと推定される。	製造事業者は、2014（平成26）年7月25日付けホームページ及び翌26日付け新聞に社告を掲載し、無償点検並びに腐食の程度に応じて対策済み防音材との交換、もしくは対策済みヒートポンプユニット本体との交換を行っている。 なお、今後販売する製品については、底板内に水が溜まってもヒートポンプ給湯機の防音材が水に浸からない構成とすることとした。	製造事業者 (受付:2021/08/10)
2021-0494 2021/02/15 (事故発生地) 石川県	電気給湯器（ヒートポンプ式） HE-45PSE パナソニック（株） 使用期間：不 明	電気給湯器のヒートポンプユニットが変形・破損し、周辺を破損した。	リコール社告の対象製品の点検及び部品交換を行った担当者が圧縮機に誤った方法で対策済み防音材（繊維質）を取り付けたため、排水不良で底板に溜まった水を防音材が下端から吸い上げたことで圧縮機が腐食し、破損したものと推定される。	製造事業者は、部品交換時に誤った方法で防音材を取り付けた可能性がある製品について、2021年6月15日より再点検を実施するとともに、サービス部門に対して今回の事故事例を共有した。	製造事業者 (受付:2021/05/11)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2020-1750 2020/12/31 (事故発生地) 大分県	電気洗濯機（乾燥機付） 使用期間：約1年	倉庫の軒下で当該製品及び倉庫を全焼する火災が発生した。	事故品を屋外の軒下に設置し、更に凍結した給水ホースに湯を掛けたため、本体内部に湯が浸入して短絡が生じ、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「事故を防ぐため、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない。火災を防ぐため、本体等に水や洗剤などをかけない。」旨ともしも凍結したときの方法について記載されている。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/03/11)
2021-0844 2020/10/00 (事故発生地) 宮崎県	電気洗濯機（全自動） 使用期間：約2年8か月	電気洗濯機の一部が破損し、洗濯した衣類に付着した破片で皮膚に軽傷を負った。	脱水時に洗濯物が洗濯槽カバーとバランスの隙間に挟まり、摩擦熱で洗濯槽カバーを破損して破片が発生し、衣類に付着したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、使用者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2021/06/29)
2021-1055 2021/04/30 (事故発生地) 兵庫県	電子レンジ DMW-H96A 東部大宇電子ジャパン（株） （倒産） 使用期間：約8年	使用中の電子レンジから発煙し、庫内の食品を焼損した。	タイマーに不具合が生じて連続通電となり、庫内の食品が焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/08/06)
2021-0374 2021/03/06 (事故発生地) 岐阜県	電磁調理器（ビルトイン型） 使用期間：約4年10か月	電磁調理器を使用中、トッププレートを破損した。	トッププレートは外部からの衝撃等で破損した可能性が考えられるが、事故品の詳細が確認できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2021/05/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0100 2021/04/05 (事故発生地) 兵庫県	電磁調理器（卓上型） 使用期間：約1か月	使用中の電磁調理器付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/04/20)
2021-0530 2021/05/07 (事故発生地) 群馬県	配線器具（延長コード） 4947879701460（1m3口） (株)セリア 使用期間：不明	延長コードを使用中、マルチタップの根元が断線し、火が出た。 (製品破損)	プロテクター部の樹脂材料（塩化ビニル）の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、プロテクター先端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。 (A1)	輸入事業者は、2015（平成27）年9月24日付けで新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2021/05/18)
2021-1223 2021/08/06 (事故発生地) 京都府	配線器具（延長コード） 4947879369226 (株)セリア 使用期間：不明	延長コードのマルチタップの根元が断線し、火が出て、ソファが焦げた。 (拡大被害)	プロテクター部の樹脂材料（塩化ビニル）の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、プロテクター先端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。 (A1)	輸入事業者は、2015（平成27）年9月24日付けで新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2021/09/06)
2021-0331 2021/04/17 (事故発生地) 岐阜県	配線器具（延長コード） 使用期間：不明	延長コードのマルチタップ付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品を観賞魚用水槽の近くで使用したため、事故品に接続していた電源プラグに水分が付着してトラッキング現象が発生し、焼損したものと推定される。 (E2)	製造事業者等は不明であった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/04/23)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0876 2021/06/17 (事故発生地) 福岡県	配線器具(延長コード) 使用期間：約1年3か月	延長コードを使用中、マルチタップ付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2021/07/05)
2021-0119 2021/04/15 (事故発生地) 愛知県	配線器具(延長コード) 使用期間：約13年	延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の刃受け金具と接続していた電源プラグ刃との間で腐食による接触不良が生じ、異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/04/21)
2021-0118 2021/04/16 (事故発生地) 石川県	冷蔵庫 使用期間：約15年	冷蔵庫の背面から発煙し、下部に火が見えた。 (製品破損)	事故品以外で被害者宅にある複数の電気製品が同時に故障していたため、外部から異常電圧が加わり事故品のオーバーロードリレーが焼損したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/04/21)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-1339 2021/09/14 (事故発生地) 新潟県	容器(計量カップ、耐熱ガラス製) 使用期間：約7年	ガラス容器をキッチン台に置いたところ、破損し、手に裂傷を負った。 (軽傷)	事故品は、口元部を起点に破損しており、当該箇所付近に、使用中に付いたとみられる傷が複数認められたことから、これらの傷の一つが、使用に伴う応力などによって伸展し、破損に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「ひび、欠け、強い擦り傷の入ったものは使用しない。」旨、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/09/29)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2229 2021/10/09 (事故発生地) 北海道	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろで揚げ物を調理中、なべから出火した。 (被害なし)	被害者が調理油過熱防止装置の付いていない側のこんろを使って調理油を加熱中にその場を離れたため、調理油が過熱して発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「揚げもの調理をする場合は必ず温度センサー付バーナを使用する。」「火をつけたまま移動禁止。」旨、記載している。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/10/28)
2021-0786 2021/06/04 (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約1年6か月	ガスこんろ付近から異臭がして出火し、周辺を焼損した。 (軽傷)	事故品にガス漏れはなく、SIセンサーに異常がなく、事故品内部に出火の痕跡が認められなかったことから、被害者がこんろを点火後、天ぶら鍋に布巾等の可燃物が入り込んで鍋の縁に垂れ下がり、こんろの火で着火した可能性が考えられ、事故発生時の詳細な状況が不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/06/14)
2021-1244 2021/07/12 (事故発生地) 京都府	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約14年3か月	ガスこんろ付近から異臭がし、機器の一部が焼損した。 (製品破損)	吹きこぼれ等の繰り返しにより、機器内部のガス通路部が腐食したため、漏洩したガスにこんろの火が引火したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は被害者の誤った使用方法による事故と見ているため、措置はとらなかった。	製造事業者 販売事業者 (受付:2021/09/09)
2021-1574 2021/09/25 (事故発生地) 福岡県	ガストーチ 不明 不明 使用期間：約1か月2回	ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、本体付近から出火し、焼損した。 (製品破損)	事故品は、Oリングの寸法が小さかったために器具栓との間で気密不良が生じ、スピンドルから漏れたガスにバーナーの火が引火して出火に至ったものと推定されるが、Oリングの寸法が小さかった原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/10/05)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0856 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま (L Pガス用、B F式) 使用期間：不明	ガスふろがまのケーシングが変形していた。	ケーシングの一部変形はガス定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期、使用状況等が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、口火の点火がし難い状況下で、点火操作を繰り返したこと等により、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2011(平成23)年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	製造事業者 (受付:2021/06/30)
2021-0912 2021/06/29 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま (L Pガス用、B F式、給湯機能付) 使用期間：未使用	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ等の異常がなく、点火、着火その他の燃焼性能も正常であることから、ガス事業者がガス開栓の際に点火操作を繰り返したため、機器内に滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火して異常着火に至り、外装が変形したと推定される。なお、機器添付の注意ラベルには「口火点火しにくい時または本火着火しない時には、5分以上まってから点火操作をする」旨が記載されている。	製造事業者は、ガス事業者の誤使用とみられる事故であること及び当該機器は、機器本体正面に注意ラベルを貼り付け、再点火時に於ける必要な待ち時間5分を表記して注意喚起を行なっていることから、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/07/13)
2021-0896 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま (L Pガス用、B F式、給湯機能付) 使用期間：約14年4か月	ガスふろがまのケーシングが変形していた。	ケーシングの変形は定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかったが、事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、冠水痕跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させた可能性が高く、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、2011年4月より、異常着火防止策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装着した製品が販売されている。	製造事業者 (受付:2021/07/07)
2021-1287 2021/08/31 (事故発生地) 愛知県	ガスふろがま (L Pガス用、R F式、給湯機能付) 使用期間：約17年	ガスふろがまの排気口から出火して、周辺を焼損した。	バーナースロート部に虫が入り込んで堆積していたため、異常燃焼が生じて熱交換器にすずが詰まり、不完全燃焼状態となって排気口から出た未燃ガスに火がつき、焼損したものと推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/09/16)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1600 2021/10/01 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー (都市ガス用) TA-097 (株)世田谷製作所 使用期間：約18年	使用中のガスふろがまバーナーの一部が焼損した。	事故品は、ガス通路部に設置されたガスの圧力変動に応じて動くダイヤフラム（ゴム製）の動く範囲が許容値を超えたことから、機器の使用を繰り返す間に過大な力が加わり、ダイヤフラムに亀裂が生じ、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。	製造事業者は、2007年4月19日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2013年3月7日にもホームページにおいて再社告し、製品の改良を行うとともに、製品の点検、修理及び無償で部品交換を実施してダイヤフラムに対する設計上の瑕疵を是正している。http://www.setagaya-seisakusyoko.jp/cgi-bin/pdfdata/20081211220036.pdf	製造事業者 国の行政機関 (受付:2021/10/11)
2021-0927 2021/07/09 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま用バーナー (都市ガス用) 使用期間：不明	使用中のガスふろがまから出火し、事故品と周辺を焼損した。	事故品は、バーナーの混合管内部に蜘蛛の巣があったことから、混合管のガス通路が閉塞され、混合管入口から未燃ガスがあふれ、あふれた未燃ガスにバーナーの火が引火して炎の一部が機体外にあふれ、事故品に近接していた園芸用支柱に延焼したもので、製品には起因しない偶発的事故と推定される。	販売事業者は、有償でスリットの囲いと温度ヒューズを装着し、虫の入り込み防止と炎溢れ検知機能を有する「防虫カバー」を供給している。また、ガス機器の周辺環境の安全対策として、自社のホームページに「機器周辺環境に関する注意」を新たに追加して掲載することにした。	消防機関 販売事業者 (受付:2021/07/16)
2021-1052 2021/07/04 (事故発生地) 大阪府	ガスホース（都市ガス用） 使用期間：不明	ガスふろがまを使用中、ガスホース付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品は、ホースと継手との接続部周辺が焼損し、ガス漏れが認められたが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/08/04)
2021-2501 2021/12/01 (事故発生地) 福岡県	ガス給湯器（LPガス用、RF式） 使用期間：不明	ガス給湯器付近から出火し、周辺を焼損した。	当該製品の排気口付近に可燃物を置いたため、排気熱で可燃物が過熱して焼損に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「機器および排気口の周囲に何も置かない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	製造事業者は、使用者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/12/08)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2021-1604 2021/09/27 (事故発生地) 青森県	ガス給湯器（LPガス用、開放式） 使用期間：不明	ガス給湯器を使用していたところ、近くにあったタオルが焼損した。 (拡大被害)	事故品にガス漏れ等の異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/10/11)
2021-0801 2021/05/20 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、FE式） 使用期間：約2年6か月	使用中のガス給湯器から異音が生じ、ケーシングが変形した。 (製品破損)	事故品は、フロントカバーなどに変形がみられたものの、ガス回路、給水・給湯回路、バーナ部、熱交換器などは正常であり、燃焼試験にも異常はみられなかったことから、一時的な給排気閉塞等により未燃ガスが機器内に滞留し、異常着火したことが考えられるが、使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/06/18)
2021-1243 2021/08/30 (事故発生地) 北海道	ガス給湯器（都市ガス用、FF式） 使用期間：約8年2か月	ガス給湯器の一部が損傷していた。 (製品破損)	事故品は、修理業者が部品交換の際に二次圧検圧口のねじを取り付け忘れたため、暖房（ふろ）運転に伴いガスが漏れ、バーナー炎が引火して中和器の暖房（ふろ）側二次圧検圧口付近の樹脂ケースが焼損したものと推定される。 なお、修理業者は無資格であった。 (D2)	製造事業者は、事故原因を不明とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2021/09/09)
2021-0998 2021/07/09 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、FF式、暖房機能付） 使用期間：約14年10か月	使用中のガス給湯器のフロントカバーが変形していた。 (製品破損)	事故品の給排気口が外壁塗装工事の養生シートで覆われた状態で事故品を使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが燃焼室に滞留し、点火動作時のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと推定され、製品に起因しない事故と推定される。 なお、塗装工事業者による被害者への使用禁止の周知の有無は不明である。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2021/07/19)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1283 2021/08/11 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、 F F 式、暖房機能付） 使用期間：約19年3か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形 していた。	機器にガス漏れ及び着火動作異常等がない ことから、外壁工事の養生シート等により給 排気筒トップが閉塞された状態で使用したこ とで、給排気が正常に行われず、未燃ガスが 機器内に滞留し異常着火に至り、フロントカ バーが変形したことが考えられ、製品に起因 しない事故と推定される。	製造事業者は、原因が不明であるため、 措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/09/16)
2021-1045 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、 R F 式、暖房機能付） 使用期間：約16年4か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形 していた。	事故品のフロントカバーの変形はガス事業 者が別事象で訪問した際に確認されており、 事故発生時期、使用状況等が不明であるた め、原因の特定はできなかったが、事故品に ガス漏れ、着火不良等の異常がなく、給排気 口閉塞に起因するとみられるエラー履歴が確 認されていることから、機器の給排気口が閉 塞された状態で点火操作を繰り返したこと で、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作の スパークにより異常着火しフロントカバーが 変形したものと考えられ、製品に起因しない 事象と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2021/08/03)
2021-1025 2021/07/19 (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、 R F 式、暖房機能付） AT4203BRS AW3QU-F（東京ガ ス（株）ブランド： AT4203BRS2AW3QU） 松下電器産業（株）（現 パナ ソニック（株）アプライアンス 社） 使用期間：約13年10か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形 していた。	給湯側燃焼ファン樹脂製の羽根が破損し 羽根が脱落すると、燃焼室に滞留した未燃ガ スを置換できないため、正常に火が着かない 状態であった。着火しない状態で点火操作を 繰り返した際、機器内部に滞留したガス量と ガス濃度等の条件がそろったときに点火火花 が飛んで異常燃焼を起こし、事故に至ったも の推定されるが、給湯用燃焼ファンの羽根 が破損に至る詳細は不明であり、原因の特定 はできなかった。	製造事業者は被害者の誤った使用方法に よる事故とみているため、措置はとらな かった。 なお、製造事業者は、樹脂ファン使用の 同等品について、アルミファンに取り替え る修理を実施している。	販売事業者 (受付:2021/07/30)
2020-1584 2020/10/23 (事故発生地) 大阪府	ガス炊飯器（都市ガス用） PR-10C（大阪ガス（株）ブラン ド：011-0640） リンナイ（株） 使用期間：不 明	使用中のガス炊飯器付近から異臭が し、火が出て焼損した。	長期使用（約40年）により、機器側ガス 栓の閉子が摩耗して気密性が低下し、漏れた ガスにバーナーの火が引火してつまみが焼損 したものと推定される。	製造事業者は、消費者の手入れ不足によ る事故とみており、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2021/02/10)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1186 2021/08/26 (事故発生地) 東京都	ガス栓（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損した。 (拡大被害)	被害者が誤って機器未接続側のガス栓を開放したが、ガス栓に繋がれていたゴム管の先端がビニール袋に覆われていたため、過流出安全機構の作動流量以下のガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにガスこんろの火が引火してビニール袋が焼損したものと推定される。 (E2)	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関 (受付:2021/08/31)
2021-0826 2021/06/15 (事故発生地) 大阪府	カセットこんろ GS-3120C 不明 使用期間：1 回	ネット通販で購入した使用中のカセットこんろ付近から出火し、火傷を負った。 (軽傷)	事故品は、火力調整つまみを全開状態にするとシール部からガスが漏れる構造であったため、漏れたガスにバーナーの炎が引火したものと推定される。 (A1)	輸入事業者が不明、製造事業者及び販売事業者は中国で連絡不能のため、措置は取れなかった。 なお、N I T E からネットモール運営事業者へ情報提供した。	消防機関 (受付:2021/06/23)
2020-1571 2021/02/01 (事故発生地) 埼玉県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が焦げた。 (製品破損)	事故品の焼損状態から、事故品とガス栓が不完全な接続状態にあったため、ガスが漏れ、ガスこんろの火が引火したものと推定される。 (E2)	製造事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2021/02/09)
2021-0525 2021/05/13 (事故発生地) 広島県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、迅速継手付近から火が出て、周辺を焼損した。 (製品破損)	事故品は、ガス栓に十分に差し込まれていなかったが、ゴム管部がキャビネット床板に接触して湾曲していたため、不完全接続状態でもガス栓から離脱せず、未燃ガスが接続部から漏れてキャビネット内に滞留した後、キャビネット天板の孔から流出し、こんろの火が引火して換気扇フィルターが焼損したものと推定される。 (E2)	製造事業者が不明であるため措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2021/05/17)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2221 2021/09/01 (事故発生地) 岐阜県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	迅速継手付近から漏れたガスに引火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品にガス漏れ等の異常はなく、焼損は摺動環とカバーの一部のみで、正常接続時に露出する部分に焼損が認められなかったことから、ガス栓への接続が不完全な状態であったためにガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにこんろの火が引火したものと推定される。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者はホームページ上に「ガス栓とガス器具の接続」と題して、迅速継手の正しい使い方を掲載している。	製造事業者 (受付:2021/10/26)
2021-2306 2021/10/08 (事故発生地) 愛知県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が焦げた。 (製品破損)	事故品にガス漏れ等の異常はなく、摺動環が縮んだまま焦げていることから、ガス栓への接続が不完全な状態で使用されたと考えられ、ガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにこんろの火が引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、ホームページに「ガス栓とガス器具の接続」と題して、迅速継手の使い方を掲載し、注意喚起を行っている。	製造事業者 国の行政機関 (受付:2021/11/15)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1156 2021/08/07 (事故発生地) 新潟県	いす（アルミ製、折り畳み式） 使用期間：未使用	いすを使用中、脚部が折り畳まれて転倒し、軽傷を負った。 (軽傷)	事故品の強度等に異常は認められなかったが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/08/25)
2021-1184 2021/08/07 (事故発生地) 岐阜県	脚立（アルミ製） 使用期間：約1年9か月	脚立を使用中、ぐらついたため飛び降りたところ、足に軽傷を負った。 (軽傷)	詳細な使用状況が不明のため、原因の特定はできなかったが、事故品の強度等に異常は認められないことから、伸縮式脚の1本が他より短く設置されていたため、バランスを崩した可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/08/30)
2021-1289 2021/08/15 (事故発生地) 神奈川県	脚立（アルミ製） 使用期間：不明	脚立を使用中、支柱が曲がり、転倒して軽傷を負った。 (軽傷)	事故品の支柱の寸法及び硬さに異常は認められなかったが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、被害者の不注意とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/09/17)
2021-1249 2021/08/16 (事故発生地) 兵庫県	脚立（三脚型、アルミ製） 使用期間：約1か月2回	脚立を使用中、支柱が折れて転倒し、軽傷を負った。 (軽傷)	事故品の寸法や硬さに異常はなく、後支柱の調整脚には曲げ変形後にちぎれた痕跡があったことから、被害者が作業中にバランスを崩して転落し、脚立が転倒するとともに、転倒した脚立の調整脚付近に身体があたり破断したものと推定され、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/09/09)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2590 2021/06/10 (事故発生地) 青森県	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：不 明	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより強度アップを図った。また、受け入れ時に、強度検査を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)
2021-2591 2021/08/03 (事故発生地) 大阪府	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：約2か月15日	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより、強度アップを図った。また、受け入れ時に強度検査（抜き取り）を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)
2021-2592 2021/08/23 (事故発生地) 福岡県	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：約3か月	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより、強度アップを図った。また、受け入れ時に強度検査（抜き取り）を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)
2021-2593 2021/08/24 (事故発生地) 愛媛県	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：不 明	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより、強度アップを図った。また、受け入れ時に強度検査（抜き取り）を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2594 2021/09/01 (事故発生地) 神奈川県	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：約1か月	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより、強度アップを図った。また、受け入れ時に強度検査（抜き取り）を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)
2021-2595 2021/09/14 (事故発生地) 兵庫県	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：約4か月	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより、強度アップを図った。また、受け入れ時に強度検査（抜き取り）を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)
2021-2596 2021/10/01 (事故発生地) 石川県	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：不明	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより、強度アップを図った。また、受け入れ時に強度検査（抜き取り）を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)
2021-2597 2021/10/27 (事故発生地) 広島県	手すり（電動ベッド用） E-121 ドリームベッド（株） 使用期間：約5か月	使用中の手すり取り付け部が破損した。	製造委託先が当該事業者が無断で溶接方法を変更したことにより、強度不足が生じ溶接部分が破損したと推定されるが、商品開発時以降の強度検査を行っていないことから、合わせて品質管理不良も推定される。	製造事業者は、当該部位裏面全周溶接を行うことにより、強度アップを図った。また、受け入れ時に強度検査（抜き取り）を実施することとした。	製造事業者 (受付:2021/12/20)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1340 2021/08/18 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1341 2021/07/15 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1342 2021/05/20 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1343 2021/05/08 (事故発生地) 山梨県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1345 2021/04/30 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1346 2021/03/29 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1347 2021/02/13 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1348 2021/01/00 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1349 2021/01/15 (事故発生地) 新潟県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1350 2021/01/05 (事故発生地) 山形県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年2か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1351 2020/12/28 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1352 2020/11/12 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1353 2020/10/31 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1354 2020/10/20 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1355 2020/10/15 (事故発生地) 大分県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1356 2020/09/24 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1357 2020/08/03 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1358 2020/06/22 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1359 2020/06/04 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1360 2020/05/17 (事故発生地) 福島県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1361 2020/03/05 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1363 2020/02/12 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1364 2020/01/28 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1365 2020/01/22 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1366 2020/01/10 (事故発生地) 岩手県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1367 2020/01/07 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1368 2019/12/10 (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1369 2019/12/00 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1370 2019/10/14 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1371 2019/10/09 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1372 2019/09/26 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1373 2019/08/23 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1374 2019/08/20 (事故発生地) 新潟県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1375 2019/08/19 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年5か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1376 2019/06/20 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1377 2019/05/02 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1378 2019/04/21 (事故発生地) 鳥取県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1379 2019/03/00 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1380 2018/12/00 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1381 0000/00/00 (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1382 2021/08/15 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1383 2021/08/12 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1384 2021/08/03 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1385 2021/08/03 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1386 2021/08/02 (事故発生地) 佐賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1387 2021/08/01 (事故発生地) 福島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1388 2021/07/28 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1390 2021/07/26 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1391 2021/07/12 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1392 2021/07/05 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1393 2021/06/21 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1394 2021/06/18 (事故発生地) 山口県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1395 2021/06/18 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1396 2021/06/15 (事故発生地) 石川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1397 2021/06/04 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1398 2021/06/03 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1399 2021/05/29 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1400 2021/05/21 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1401 2021/05/10 (事故発生地) 宮城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1402 2021/05/01 (事故発生地) 宮城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1403 2021/04/28 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1404 2021/04/26 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1405 2021/04/14 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1406 2021/03/29 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1407 2021/03/18 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不 明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1408 2021/02/23 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1409 2021/02/18 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1410 2021/02/16 (事故発生地) 福島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不 明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1412 2021/02/00 (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1413 2021/01/24 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1414 2021/01/21 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1415 2021/01/20 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1416 2021/01/14 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1417 2021/01/10 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1418 2021/01/09 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1419 2021/01/08 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1420 2021/01/08 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1421 2021/01/04 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1422 2020/12/20 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1423 2020/12/19 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1424 2020/12/16 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1425 2020/12/10 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1426 2020/12/06 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1427 2020/11/30 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1428 2020/11/11 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1429 2020/11/01 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1430 2020/10/25 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1431 2020/10/20 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1432 2020/10/06 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1433 2020/10/05 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1434 2020/09/15 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1435 2020/08/21 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1436 2020/08/18 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1438 2020/07/24 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1440 2020/06/27 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1441 2020/06/27 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1442 2020/06/21 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1443 2020/06/11 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1444 2020/06/10 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1445 2020/06/07 (事故発生地) 宮崎県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1447 2020/05/27 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1448 2020/05/15 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1449 2020/05/14 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1450 2020/05/14 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1451 2020/04/09 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1452 2020/04/02 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1453 2020/03/18 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1455 2020/03/08 (事故発生地) 長崎県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1456 2020/02/25 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1457 2020/02/21 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1461 2020/02/09 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1463 2020/01/23 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1464 2020/01/11 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不 明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1465 2020/01/06 (事故発生地) 福井県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1466 2020/01/02 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1467 2020/00/00 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1468 2019/12/27 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1469 2019/12/21 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1470 2019/12/20 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1471 2019/12/16 (事故発生地) 宮城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1472 2019/12/10 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1473 2019/12/09 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1474 2019/12/01 (事故発生地) 福島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年3か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1476 2019/11/22 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1477 2019/11/20 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1478 2019/11/14 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1479 2019/11/09 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1480 2019/10/29 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1481 2019/10/28 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年10か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1482 2019/10/18 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年4か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1484 2019/10/15 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1486 2019/09/13 (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1488 2019/09/08 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1489 2019/09/06 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1490 2019/08/28 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1491 2019/08/19 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1493 2019/08/17 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1494 2019/08/08 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年3か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1495 2019/07/15 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1496 2019/07/09 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1497 2019/07/09 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1498 2019/06/14 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年3か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1499 2019/06/12 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1500 2019/06/08 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1501 2019/06/01 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1502 2019/05/29 (事故発生地) 福島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1503 2019/05/13 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1504 2019/05/07 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1505 2019/05/07 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1506 2019/04/22 (事故発生地) 山口県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1507 2019/04/22 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1508 2019/04/22 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1509 2019/04/15 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1510 2019/04/10 (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1511 2019/04/02 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1512 2019/04/00 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1513 2019/04/00 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1514 2019/03/30 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年11か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1515 2019/03/29 (事故発生地) 佐賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年8か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1517 2019/03/04 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1518 2019/00/00 (事故発生地) 宮崎県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1519 2018/12/17 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1520 2018/04/28 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年2か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1521 2018/04/00 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年2か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1522 2015/10/19 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1523 2015/00/00 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1524 2014/08/00 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約10年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1525 2014/00/00 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約10年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1526 2014/00/00 (事故発生地) 山口県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1527 2012/12/10 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約9年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1528 0000/00/00 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1529 2020/11/22 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1530 2020/02/02 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1531 2020/01/07 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1532 2019/10/04 (事故発生地) 山梨県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1533 2019/09/24 (事故発生地) 鳥取県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1534 2019/08/24 (事故発生地) 鳥取県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1535 2019/06/17 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1536 2019/06/10 (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1537 2019/04/17 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1538 2019/07/05 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M2JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1540 2021/05/02 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1541 2021/03/04 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1542 2021/01/25 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1543 2021/01/20 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1544 2020/12/18 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1545 2020/12/02 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1546 2020/10/22 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1547 2020/08/06 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1548 2020/03/12 (事故発生地) 福島県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1549 2020/01/14 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1550 2019/12/23 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年5か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1551 2019/12/12 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1552 2019/11/26 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1553 2019/11/02 (事故発生地) 山梨県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下して身体に接触し、足に切り傷を負った。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1554 2012/09/00 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約8年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1555 2021/02/06 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1556 2021/01/22 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1557 2020/07/12 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1558 2020/05/24 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1559 2020/04/14 (事故発生地) 宮崎県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1560 2019/02/00 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1897 2019/03/18 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1898 2019/02/04 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1899 2019/01/00 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1900 2018/12/11 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1901 2018/09/02 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1903 2018/08/20 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1904 2018/08/10 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1905 2018/08/03 (事故発生地) 岩手県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1906 2018/07/23 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1907 2018/06/18 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1908 2018/04/00 (事故発生地) 大分県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1909 2018/03/16 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1910 2018/02/23 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1911 2018/01/12 (事故発生地) 高知県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年4か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1912 2017/12/19 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1913 2017/12/11 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1914 2017/11/14 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1915 2017/11/09 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1916 2017/10/24 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1918 2017/10/10 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1919 2017/06/06 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1920 2017/05/14 (事故発生地) 福井県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1921 2017/05/12 (事故発生地) 岩手県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1922 2017/05/10 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1923 2017/04/10 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1924 2017/04/09 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1925 2017/03/00 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1926 2017/02/22 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1927 2017/01/23 (事故発生地) 山梨県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1928 2017/01/16 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1929 2017/01/00 (事故発生地) 山口県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1930 2017/01/04 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1931 2016/11/25 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1932 2016/11/07 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1933 2016/10/14 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1934 2016/09/05 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1935 2012/01/28 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約8年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1936 0000/00/00 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1937 2019/03/14 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1938 2019/02/22 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1939 2019/02/15 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1940 2019/02/00 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1941 2019/01/28 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1942 2019/01/15 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1943 2019/01/08 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1944 2019/01/06 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1945 2019/01/05 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1946 2018/12/28 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1947 2018/12/19 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1949 2018/12/13 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1950 2018/12/12 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1951 2018/12/03 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1952 2018/11/27 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1953 2018/11/25 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1954 2018/11/15 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1955 2018/11/05 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1957 2018/11/00 (事故発生地) 岡山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1958 2018/10/22 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1959 2018/10/22 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1960 2018/10/14 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1961 2018/10/07 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1962 2018/10/05 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1964 2018/09/17 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1965 2018/09/11 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1966 2018/09/10 (事故発生地) 福島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年10か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1967 2018/09/09 (事故発生地) 鳥取県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1968 2018/08/23 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1969 2018/08/22 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1970 2018/08/19 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1972 2018/08/11 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1973 2018/08/08 (事故発生地) 富山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1974 2018/08/08 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1975 2018/08/06 (事故発生地) 島根県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1976 2018/08/02 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1977 2018/08/00 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1978 2018/08/00 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1980 2018/07/26 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年1か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1981 2018/07/23 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1982 2018/07/20 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1983 2018/07/12 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1984 2018/07/11 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1985 2018/07/03 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1986 2018/07/02 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1987 2018/06/26 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1988 2018/06/26 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1990 2018/06/20 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年5か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1991 2018/06/17 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1992 2018/06/13 (事故発生地) 山口県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年2か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1993 2018/06/06 (事故発生地) 長崎県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1994 2018/06/02 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1995 2018/05/24 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1996 2018/04/22 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1997 2018/04/16 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1998 2018/04/09 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1999 2018/04/05 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2001 2018/03/26 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2002 2018/03/26 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2003 2018/03/24 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2004 2018/03/22 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2005 2018/03/19 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2006 2018/03/19 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2007 2018/03/12 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2008 2018/03/10 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年2か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2009 2018/03/07 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2010 2018/03/04 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2011 2018/03/02 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2012 2018/02/27 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2013 2018/02/26 (事故発生地) 宮城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年4か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2014 2018/02/19 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年2か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2015 2018/02/19 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年10か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2016 2018/02/17 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2017 2018/02/16 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2018 2018/02/07 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年4か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2019 2018/02/03 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2021 2018/01/27 (事故発生地) 鳥取県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2023 2018/01/20 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2024 2018/01/06 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2025 2018/01/06 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2026 2017/12/28 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2027 2017/12/20 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2028 2017/12/19 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2029 2017/12/19 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2030 2017/12/11 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2031 2017/12/08 (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2033 2017/12/00 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2034 2017/11/22 (事故発生地) 新潟県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2035 2017/11/17 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2036 2017/11/13 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2037 2017/11/04 (事故発生地) 沖縄県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2038 2017/10/30 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2039 2017/10/19 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2040 2017/10/11 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2042 2017/10/00 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2043 2017/09/21 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2044 2017/09/21 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2045 2017/09/16 (事故発生地) 鳥取県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2046 2017/09/09 (事故発生地) 岡山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2047 2017/09/07 (事故発生地) 島根県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2048 2017/08/28 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2049 2017/08/23 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2050 2017/08/22 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年7か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2051 2017/08/19 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2052 2017/08/07 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2053 2017/08/03 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2054 2017/08/00 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2055 2017/07/26 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2056 2017/07/23 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2057 2017/07/15 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2058 2017/07/14 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2059 2017/07/03 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2060 2017/06/19 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2062 2017/06/15 (事故発生地) 山形県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2063 2017/06/14 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2064 2017/06/04 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2065 2017/05/30 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不 明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2066 2017/05/28 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年5か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2067 2017/05/15 (事故発生地) 福井県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2068 2017/05/13 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2069 2017/05/03 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2070 2017/04/03 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2071 2017/03/28 (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2073 2017/03/16 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2075 2017/03/04 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2076 2017/03/02 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2077 2017/02/11 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2078 2017/02/05 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2079 2017/01/00 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2081 2017/01/23 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2082 2017/01/18 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2083 2017/01/09 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2084 2017/01/07 (事故発生地) 新潟県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2085 2017/01/00 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2086 2016/12/29 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2087 2016/12/27 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2088 2016/12/26 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不 明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2089 2016/12/23 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2091 2016/12/20 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2092 2016/12/15 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2093 2016/12/14 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2094 2016/12/02 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2095 2016/12/02 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2096 2016/11/30 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2097 2016/11/29 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2098 2016/11/27 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2100 2016/11/21 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2101 2016/11/16 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2103 2016/10/18 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2104 2016/10/16 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2105 2016/10/13 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2106 2016/10/06 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2108 2016/10/03 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不 明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2109 2016/10/02 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2110 2016/09/30 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2111 2016/09/23 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2114 2016/09/20 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2115 2016/09/20 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2116 2016/09/14 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2117 2016/09/00 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2118 2016/00/00 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2120 2016/08/22 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2121 2016/08/15 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2122 2016/08/08 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2123 2016/08/02 (事故発生地) 福井県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年8か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2124 2016/07/23 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2125 2016/07/07 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年7か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2126 2016/07/00 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2127 2016/06/22 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2129 2016/05/28 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2131 2016/05/18 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2133 2016/05/16 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2137 2016/05/00 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2138 2016/04/25 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年8か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2139 2016/04/16 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2140 2016/04/16 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2141 2016/04/00 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2142 2016/04/00 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2143 2016/02/00 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2144 2016/01/00 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2145 2016/00/00 (事故発生地) 島根県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2146 2015/00/00 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2147 2014/08/00 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約9年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2148 2014/04/18 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約10年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2149 2013/00/00 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約10年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2150 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年11か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2151 0000/00/00 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2152 2019/02/06 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2153 2019/02/05 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2154 2018/11/14 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2155 2018/11/09 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2157 2018/09/00 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2158 2018/09/28 (事故発生地) 岩手県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2159 2018/08/26 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2160 2018/07/10 (事故発生地) 宮崎県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2161 2018/05/24 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2162 2018/05/11 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2163 2018/05/00 (事故発生地) 大分県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2164 2018/04/10 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2166 2018/03/09 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年5か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2167 2017/11/15 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2168 2017/09/04 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2169 2017/06/17 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2170 2017/06/09 (事故発生地) 岩手県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2171 2017/02/22 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2172 2017/02/14 (事故発生地) 岡山県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年8か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2173 2017/02/01 (事故発生地) 新潟県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2174 2017/01/17 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2175 2017/01/06 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2177 2016/10/05 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2178 2016/10/03 (事故発生地) 大分県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2179 2016/07/28 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2180 2016/06/29 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2181 2016/06/21 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2182 2016/06/18 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2183 2016/05/25 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2184 2016/04/03 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2185 2018/07/24 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SJ-75M2JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2186 2019/03/19 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2187 2019/01/10 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2188 2018/12/02 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2189 2018/08/06 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2190 2018/07/23 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2191 2018/06/17 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2192 2017/10/09 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2193 2017/09/11 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2194 2017/09/08 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年3か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2195 2017/08/16 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2196 2017/03/29 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2197 2017/03/09 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2198 2017/03/09 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2199 2017/01/19 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年6か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2200 2017/01/08 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2201 2016/12/14 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年7か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2202 2016/10/13 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2203 2016/08/13 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2204 2016/07/13 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2205 2016/07/00 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2206 2016/06/04 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2207 2016/05/29 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2208 2017/07/08 (事故発生地) 鹿児島県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2210 2017/05/11 (事故発生地) 新潟県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2211 2016/10/27 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約11年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2212 2021/09/13 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2213 2021/09/25 (事故発生地) 三重県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2215 2021/09/29 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2216 2017/01/25 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード(株) 使用期間：約12年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2217 2018/02/22 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2224 2021/10/18 (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/27)
2021-2225 2021/10/17 (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/27)
2021-2226 2021/02/10 (事故発生地) 長崎県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/27)
2021-2247 2021/10/21 (事故発生地) 青森県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/11/01)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2248 2021/10/26 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/11/01)
2021-2249 2021/10/27 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/11/01)
2021-2250 2018/00/00 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/11/01)
2021-2273 2021/10/07 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/11/09)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2289 2021/10/00 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/11/12)
2021-2357 2020/00/00 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/11/25)
2021-2386 0000/00/00 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/01)
2021-2387 2021/11/20 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード(株) 使用期間：不明	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/01)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2355 2021/10/04 (事故発生地) 三重県	草刈機用替刃 使用期間：約2か月	草刈機を使用中、替刃が破損し、足に軽傷を負った。 (軽傷)	事故品は、石等への硬質物にアプローチしやすい構造であり、刃を硬質物に繰り返し打ち当てたことで刃が金属疲労で破断し、飛散した刃の破片で負傷したものと推定されるが、事故品を確認できず、詳細な状況が不明であり、事故原因は特定できなかった。 なお、草刈り機本体に飛散防止カバーは装着されていないかった。 (G1)	販売事業者は、2021年3月1日から事故品の仕入れを中止し、在庫売り切りにて販売を終了する。ただし、替刃のブレードは継続販売する。 なお、今後、発注する替刃の表面には、飛散防止カバーの装着についての注意喚起の刻印を追記する予定。	販売事業者 (受付:2021/11/25)
2020-0744 2020/07/13 (事故発生地) 新潟県	踏み台（アルミ製） 使用期間：約23日	踏み台を使用中、転倒して軽傷を負った。 (軽傷)	事故品は、天板上に過大な荷重が横方向に加わったことにより、片側登り面が変形し、天板と脚部及び踏ざんと脚部の取付部の取付ねじが全て外れて転倒したものと推定されるが、同等品による耐荷重試験に問題はなく、事故発生時の詳細な使用状況が不明なため、事故原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2020/09/01)
2021-1010 2020/10/00 (事故発生地) 東京都	物干しハンガー（折り畳み式） 不明 (有) エフワン商会 使用期間：不明	物干しハンガーを使用中、洗濯ばさみのばねに触れて指に裂傷を負った。 (軽傷)	事故品の洗濯ばさみは、ばね先端部の処理が不十分であったため鋭く尖っており、洗濯物を干す際に指がばねの先端部に接触して負傷したものと推定される。 (A1)	輸入事業者は、ばねの端部が露出しない構造に設計変更した。	消費者センター (受付:2021/07/27)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0863 2021/06/06 (事故発生地) 千葉県	自転車 シルバーリング キュート (SRC20) DAIWA CYCLE (株) 使用期間：1回	幼児が自転車で走行しようとしたところ、ペダルが外れた。	事故品は、ペダル組み立て時の作業不良によりペダルを固定するロックナットの締め付けトルクが不足していたため、走行中にロックナットが緩み、ペダル体がペダル軸から脱落したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がなく、単品不良による事故とみているため、既製品に対する措置はとらなかった。なお、今後の製品について、組み立て検査工程の改善を行っている。	消費者センター (受付:2021/07/02)
2018-1314 2018/08/15 (事故発生地) 東京都	自転車（電動アシスト車） PAS PM26 X681-2007350 ヤマハ発動機（株） 使用期間：約5年3か月	自転車で走行中、ハンドルがロックし、転倒して打撲を負った。	当該製品は、ハンドルがロックされた状態で過大な力が加わると使用者に異常を知らせるためにハンドルロックのケースを意図的に破損させる設計であったが、ケースが破損すると内部のロックレバーの動きをガイドする溝が広がってロックレバーがカムから外れ、振動等でロックレバーが動いて意図せずロックが掛かる危険性に対して、技術的な保護対策が講じられていなかったため、ハンドルロックのケースが破損していた状態で走行した際に突然ハンドルがロックしたものと推定される。 なお、注意喚起冊子には、「ハンドルロックの部品が壊れていないか目視で確認する。」旨、及び「壊れたままでは、走行中に急にロックがかかることがある。」旨、記載されている。	製造事業者は、2019年6月24日付けでホームページ並びに2019年6月25日付けで新聞に社告を掲載するとともに、注意喚起ちらしの配布や購入者にダイレクトメールの発送等を行い、無償点検・改修を行っている。	製造事業者 (受付:2018/11/19)
2021-1241 2019/01/15 (事故発生地) 大阪府	自転車（電動アシスト車） PM26NL ヤマハ発動機（株） 使用期間：約7年4か月	自転車で走行中、突然車体が止まったようになって転倒し、軽傷を負った。	当該製品は、ハンドルがロックされた状態で過大な力が加わると使用者に異常を知らせるためにハンドルロックのケースを意図的に破損させる設計であったが、ケースが破損すると内部のロックレバーの動きをガイドする溝が広がってロックレバーがカムから外れ、振動等でロックレバーが動いて意図せずロックが掛かる危険性に対して、技術的な保護対策が講じられていなかったため、ハンドルロックのケースが破損していた状態で走行した際に突然ハンドルがロックしたものと推定される。 なお、注意喚起冊子には、「ハンドルロックの部品が壊れていないか目視で確認する。」旨、及び「壊れたままでは、走行中に急にロックがかかることがある。」旨、記載されている。	製造事業者は、2019年6月24日付けでホームページ並びに2019年6月25日付けで新聞に社告を掲載するとともに、注意喚起ちらしの配布や購入者にダイレクトメールの発送等を行い、無償点検・改修を行っている。	製造事業者 (受付:2021/09/09)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2020-1676 2021/02/07 (事故発生地) 静岡県	アルコールランプ 使用期間：約1か月	アルコールランプから出火し、火傷を負った。 (重傷)	アルコールランプを消火せずにエタノール燃料を給油したため、アルコールランプの火がエタノール燃料に引火し、事故に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「燃焼中の燃料補充禁止」旨、記載されている。 (E1)	輸入事業者は、被害者の誤使用による事故であるため、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、同様事故発生防止のため、取扱説明書の注意事項について文字及びイラストを拡大した。	消防機関 (受付:2021/02/24)
2021-0002 2021/03/12 (事故発生地) 石川県	バッテリー（リチウムイオン、携帯電話用） 不明 不明 使用期間：約1年4か月	携帯電話機（スマートフォン）のバッテリーから発煙し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	非純正品のバッテリーの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2021/04/02)
2020-1089 2020/10/11 (事故発生地) 三重県	バッテリーパック（ニッケル水素、ラジオコントロール玩具用） 使用期間：約1年7か月	ネット通販で購入したバッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品が確認できないため、調査できなかった。 (G2)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2020/11/09)
2020-1533 2021/01/07 (事故発生地) 岡山県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CP483691-02 (FMVNE5AE用) 富士通（株）（現 富士通クライアントコンピューティング（株）） 使用期間：不明	中古で購入したノートパソコン付近から火が出て、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	製造事業者 (受付:2021/02/02)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2021-0789 2021/05/22 (事故発生地) 石川県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CP700280-01（FMVA53UB用） 富士通（株）（現 富士通クライアントコンピューティング（株）） 使用期間：約5年4か月	使用中のノートパソコンのバッテリーパック付近から異音が生じて発煙し、焼損した。	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者 (受付:2021/06/15)
2021-0874 2021/04/16 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CF-VZSU99JS（CF-SX3GDRC用） パナソニック（株） 使用期間：約6年10か月	ノートパソコンを充電中、バッテリーパック付近から火が出て、周辺を焼損した。	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	製造事業者 (受付:2021/07/05)
2021-1086 2021/02/22 (事故発生地) 岐阜県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CF-VZSU49AJS（CF-R9KWDCDS用） パナソニック（株） 使用期間：不明	ノートパソコンを充電中、バッテリーパック付近から火が出て、周辺を焼損した。	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置は取らなかった。なお、当該製品は既に販売を終了している。	製造事業者 (受付:2021/08/11)
2020-0659 2020/08/02 (事故発生地) 埼玉県	バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用） 不明 不明 使用期間：約2年9か月	ネット通販で購入したバッテリーパックを使用中、バッテリーパックから異音が生じて異臭が生じ、出火した。	非純正バッテリーパック内部の電源接続端子周辺に接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2020/08/17)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0524 2021/05/01 (事故発生地) 福井県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860B（互換品） 不明 使用期間：約1年9か月	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/05/17)
2021-0647 2021/05/23 (事故発生地) 岐阜県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品） 不明 使用期間：約2か月24日	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/06/03)
2021-0881 2021/06/23 (事故発生地) 埼玉県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品） 不明 使用期間：約4か月11日	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックにセル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/07/06)
2021-1124 2021/07/05 (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 不明 不明 使用期間：不明	充電中の電動工具用バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/08/19)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1165 2021/08/13 (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品） 不明 使用期間：約1年1か月	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/08/27)
2020-1250 2020/11/17 (事故発生地) 奈良県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 使用期間：約3か月	充電中の電動工具用バッテリーパックが破裂して出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2020/12/10)
2021-0630 2021/03/23 (事故発生地) 新潟県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） MOKBP-2.0Li (株) MonotaRO 使用期間：約9か月20日	充電中の電動工具用バッテリーパックが破裂し、壁が焦げた。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかったが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2021/05/31)
2021-1107 2021/07/20 (事故発生地) 宮城県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860B（互換品） 不明 使用期間：不 明	充電中の電動工具用バッテリーパック付近から出火し、焼損した。	非純正品のバッテリーが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起をおこなっている。	消防機関 (受付:2021/08/13)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0390 2021/04/01 (事故発生地) 埼玉県	バッテリーパック（リチウムポリマー、ラジオコントロール玩具用） 使用期間：約6日	ネットオークションで購入したラジオコントロール玩具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から異臭がし、周辺を焼損した。	バッテリーを、別に購入した充電器で非対応の充電モードに設定して充電したため、バッテリーが過充電状態となり、異常発熱して焼損したものと推定される。	製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2021/05/11)
2021-1281 2021/08/26 (事故発生地) 兵庫県	ライター（オイル用、マッチ型） 使用期間：約1日	芯棒を擦ったところ、大きな炎が出て、周辺を焼損した。	事故品は、オイルケースに漏れ等の異常がないことから、被害者が取扱説明書の注意事項を遵守せずに、オイルをオイルケースに満タンに入れて使用したため、点火操作時の衝撃等でオイルが漏れ、芯棒に点火した炎が漏れたオイルに引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「オイルはフェルトを湿らせる程度に入れる。」、「オイルの入れすぎに注意する。」、「当製品は緊急用着火剤であり、室内やテント内、燃えやすいものの近くで使用しない。」旨、記載されていた。	輸入事業者は、使用者の不注意とみられる事故であることから、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2021/09/16)
2021-1118 2021/07/01 (事故発生地) 不明	靴（サンダル） 017-1185301 東邦レマック（株） 使用期間：不明	サンダルのストラップが破損した。	事故品は、ストラップ取り付け部の仕様が指示と異なる素材で製造されており、ストラップの取り付け強度が社内基準に満たない状態となっていたことから、着用時の負荷等で破損したものと推定される。	ブランド事業者は、2021年7月16日付けで、ホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を実施している。また、製造における品質管理体制の見直しを予定している。	製造事業者 (受付:2021/08/17)
2021-2272 2021/10/19 (事故発生地) 不明	靴（ブーツ、女性用） 121-1282801 (有) I S M 使用期間：不明	ブーツのヒール部分が取れた。	ヒールの取り付け強度が社内基準に満たない不具合品が混在していたことから、着用時の強度が不足し、事故品のヒールが外れたものと推定される。	ブランド事業者は、2021年10月28日付けで、ホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を実施している。また、製造における品質管理体制の見直しを検討している。	販売事業者 (受付:2021/11/09)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0862 2021/04/22 (事故発生地) 埼玉県	文具（消しゴム） モノ砂消しゴム（ES-512A） （株）トンボ鉛筆 使用期間：約5か月	ネット通販で購入した消しゴムに金属片が混入していた。	金属片は、製造時に使用していた工具等の一部とみられることから、工具等の摩耗又は破損で生じた金属片が工程中に混入したものと推定される。	輸入事業者は、2021年5月17日付けでHPに告知を掲載し、自主回収を行っている。なお、今後は、より強度のある工具等に変更するほか、完成品における金属検出器による全数検査の工程等を追加することとした。	販売事業者 (受付:2021/07/02)
		(被害なし)	(A3)		

製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-0291 2020/09/23 (事故発生地) 東京都	乳母車（折り畳み式） RA8 ビジョン（株） 使用期間：約2年	乳母車のフレームが破断した。 (製品破損)	事故品は、製造工程時の後輪のフレームの矯正工程において、パイプの形状を整える際に微細なヒビが入り、使用中に衝撃が継続的に加わったことで亀裂が進展して破断したと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年4月16日付けでホームページに社告を掲載し、無償修理を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/04/23)

製品区分： 10.繊維製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-1119 2021/07/02 (事故発生地) 不明	衣類（セーター、女性用） 017-1275612 日鉄物産(株) 使用期間：不明	セーターのボタンのツメ部分が露出していた。	事故品は、製造工程でスナップボタンが正しくかきめられておらず、また、検品過程で当該不良箇所を見落としたことにより、スナップボタンのツメ部分が生地表面に露出したものと推定される。	ブランド事業者は、2021年7月8日付けで、ホームページに社告を掲載し、購入された製品の品質確認を実施している。また、製造における品質管理体制の見直しを予定している	販売事業者 (受付:2021/08/17)
		(製品破損)	(A3)		